

11月19日
17時～

鎌倉商工会議所

日本初！
鎌倉人による、鎌倉を活かした、
鎌倉の為のパブリック・ベンチャー 設立！

株式会社 鎌倉 設立記者発表

2015年11月、鎌倉に縁のある様々な業界で活躍するメンバーから構成される、鎌倉人による、鎌倉を活かした、鎌倉の為のパブリック・ベンチャーカンパニー株式会社鎌倉を設立いたします。

パブリックベンチャーとは、公的な領域の公益に挑戦するベンチャー企業という意味の造語で、従来の街づくり会社が行う指定管理業務や市役所業務の委託とは異なり、民が主体的に新しい取り組みにチャレンジをするということを意図しております。

公益社団法人や公益財団法人ではなく、株式会社である理由としては、公益に還元する目的は変わらずとも、活動に制約は持たせなくすること。株式会社という一般の企業と同じ土俵で同じ条件で活動をしながら、地域に還元ができるモデルを作ります。税金に頼らずに鎌倉の市民が抱える課題を解決しながら、鎌倉から日本の地域へ未来のヒントを提案することを目的といたします。

株式会社鎌倉設立の背景

今、多くの地域が疲弊しているといわれています。そして地域の共有の課題は行政の仕事だと思われています。本当にそうでしょうか？
自分たちの街ならば、行政も民間も子供も大人も関係ありません。世界の歴史を見ても、新しい仕組み、新しい文化は常に民の中から生まれてきます。

自然と文化が調和する鎌倉で暮らす人々のライフスタイルが広がるように、鎌倉という”街”自体も日本中があこがれる新しい”仕組み”を生み出したい。
鎌倉を愛し、鎌倉で人生を過ごしてきたプライドと共に。

鎌倉人による、鎌倉を生かした、鎌倉の為のパブリック・ベンチャー企業をここに設立いたします。

マニフェスト

◆鎌倉株式会社が行う3つの約束

- ①”鎌倉”というブランドの価値を高め、”鎌倉”ブランドを活かした収益を生み出しす自走式モデルを確立します。
- ②生み出した収益は、鎌倉の芸術文化・環境保護・未来の仕組みづくりなどのために使います。
- ③会社の決算およびマニフェストを情報開示し、透明性に従事します。

設立メンバー

代表取締役: 久保田陽彦 (鎌倉商工会議所会頭・株式会社豊島屋代表取締役社長)
取締役: 井手太一 (鎌倉市観光協会会長・株式会社湘南ニッケンプランニング代表取締役社長)
取締役: 瀬藤康嗣 (フェリス女学院大学准教授・NPO法人ルートカルチャー理事長)
取締役: 竹内昌義 (東北芸術工科大学教授・みかんぐみ共同主宰)
取締役: 古田秘馬 (株式会社umari代表取締役・プロジェクトデザイナー)
株主: 朝比奈恵温 (浄智寺住職)
株主: 鶴田真由 (女優・鎌倉市国際観光親善大使)
株主: 内藤有紀 (株式会社umari・プロジェクトオーガナイザー)
株主: 中村悟 (有限会社ナカムラ生花代表取締役・鎌倉市観光協会理事)
株主: 浜田淑子 (有限会社ハミングバード代表取締役・鎌倉市観光協会理事)
株主: 藤原大 (藤原大デザイン事務所 クリエイティブ・ディレクター/デザイナー)
株主: 山岸清之進 (日本放送協会・NPO法人ルートカルチャー ディレクター)

11月19日記者発表タイムテーブル

会場 | 鎌倉商工会議所 地下ホール 〒248-0012 鎌倉市御成町17-29

16時30～ 受付開始
17時～ 記者発表スタート (設立趣旨説明、メンバー紹介、これから目指すことなどの説明)
17時45分～ 質疑応答
18時～19時 参加者懇談会

参加申込先

株式会社・鎌倉
神奈川県鎌倉市小町2-11-19
FAX:0467-25-6603
E-mail: kamakura@hato.co.jp

FAXまたはemailにて、①お名前②ご所属③連絡先を記入の上、お申し込みください。